

発信元	琴浦町
担当課	総務課
担当者	鈴木健治
連絡先	0858 - 52 - 2111
令和3年11月5日(金)	

「事業レビュー(仕分け) 事前研修会」

- 無作為抽出で案内した町民28名が町の行っている事業を評価します
- 無作為抽出の住民参加により多様な意見を聴く機会
- 今回は、事前研修会を開催し、町民とレビューの目的を共有するとともに、実際に1事業の仕分けを実施
- 鳥取大学との連携として学生参加による学生目線の意見にも期待

主催 琴浦町(担当課:総務課)

日時 令和3年11月13日(土) 9時00分~12時00分

場所 赤碕地域コミュニティセンター(分庁舎) 2階 多目的ホール

◆事業紹介

人口減少・少子高齢化による社会・財政構造などが変化する中、行政は引き続き質の高い住民サービスを提供しなくてはなりません。これまでの事業評価は、行政内部、議会、有識者などが行ってきましたが、この取組では、町民が事業を評価します。町民の評価は、「自分ごと」として「貴重な自分たちの税金をどう使うのか」という住民の目線で評価される重要な評価・意見となります。

なお、町民評価員の募集は、従来の「公募方式」と異なる「無作為抽出方式」*を採用しました。この手法は、平成30年度琴浦町公共施設レビューに続き、4度目の採用となります。この手法は、岡山県新庄村(議会主催)、静岡県庁など全国の自治体を取り入れています。公募方式と異なり参加に躊躇している住民が参加しやすくなることで、多様な住民の声を聴く機会となります。

このたびの研修では、参加する町民が本番に向けて事業レビューの意義や進め方などを研修するとともに、模擬レビューとして実際の1事業をテーマに事業を評価します。

*「無作為抽出方式」とは、住民基本台帳から無作為で抽出した住民に案内を送り、その中から応募のあった住民に参加いただく手法。これまで行政との接点がほとんど無かった住民の意見をいただけるほか、参加後も税金の使い方に関心が高まり、行政に関わりを持っていただくことも期待されます。

令和3年度琴浦町事業レビューの今後の予定

1 町民評価員事前研修会

ア 日 時 11月13日(土) 9:00~12:00

イ 会 場 赤碕地域コミュニティセンター (分庁舎)
2階 多目的ホール

ウ 内 容 ①事業レビューの意義
②模擬レビュー(除雪対策事業)

エ コーディネーター 熊井成和氏(一般社団法人 構想日本 特別研究員)

オ 審議員(外部有識者)

・後藤 宏之氏(兵庫県 川西市 市職員)

・尾中 健人氏(一般社団法人 構想日本 プロジェクトリーダー)

2 事業レビュー

ア 日 時 11月27日(土) 9:00-17:00(予定)

イ 会 場 赤碕地域コミュニティセンター (分庁舎)
2階 多目的ホール

ウ コーディネーター 熊井成和氏(一般社団法人 構想日本 特別研究員)

エ 審議員(外部有識者)

福嶋 浩彦氏(元消費者庁長官、元我孫子市長)

野津 伸治氏(鳥取短期大学教授)

伊藤 伸氏(内閣府政策参与、構想日本 総括ディレクター)

石田 恵美氏(日比谷見附法律事務所 弁護士・公認会計士)